

科目名	発達障害治療学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
発達過程作業療法の概要を学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
発達段階を再度確認し、さらに対象疾患も再度復習する。 発達過程作業療法の流れ、手順などを学ぶ。 どんな治療をするかを学ぶ。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
発達過程作業療法の流れを理解する。 各疾患の特徴を習得する。							
回数	講義内容						
1	授業オリエンテーション、発達障害評価学復習						
2	発達障害評価学復習						
3	発達障害領域対象疾患の復習						
4	発達障害領域対象疾患の復習						
5	発達障害領域の治療						
6	発達障害領域の治療						
7	発達障害領域の治療						
8	発達障害領域の治療						
	定期筆記試験						

## 【 準備学習・時間外学習 】

--

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
イラストでわかる発達障害の作業療法	上杉雅之 監修/ 辛島千恵子 編著	医歯薬出版
作業療法評価学	(編) 岩崎テル子	医学書院
【参考テキスト】作業療法学全書 6巻 発達障害	(編) 田村 良子	協同医書出版

## 【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする